

平成25年度 第4回琉球大学動物実験委員会議事要旨

1. 日 時 平成25年11月19日(火) 9:00～9:50
2. 場 所 第一研修室(大学本部棟2階)
3. 出席者 高山委員長(医学研究科)、池田委員(理学部)、作道委員(医学部)、佐喜眞委員(法文学部)、桑原委員(観光産業科学部)、佐野委員(農学部)、上田委員(医学部)、牧野財務企画課長(財務部・堀池委員代理)、野田委員(学術国際部)、光武委員(施設運営部)

4. 議 事

審議に先立ち委員長から、平成25年度第3回動物実験委員会の議事要旨について説明があり、了承された。

ー 審議事項ー

(1) 動物実験計画書の審査について(5704～5712)(9件)

9件の動物実験計画書の申請があり、審査の結果、別紙のとおり各申請について承認「可」又は指摘事項等があった。指摘された実験計画書については、指摘事項の修正等を委員会で確認後、承認することです承された。

(2) 動物実験計画(変更・追加)承認申請書について(3件)

3件の動物実験計画(変更・追加)承認申請があり、審査の結果、1件については教育訓練の代替承認申請書を提出することとなり、その他2件の申請については承認「可」となった。

5. その他

(1) 迅速審査について

委員長から、数名の委員のみで審査する迅速審査は行わないこととし、臨時開催の委員会として「メール審査」を行うことの提案があった。メール審査の申合せについては事務的な確認をとった後ホームページに載せることとなった。

(2) 動物実験に関する情報公開に関する更なる取組について

副委員長より、国立大学法人動物実験施設協議会幹事会及び公私立大学実験動物施設協議会幹事会からの「動物実験に関する情報公開に関する更なる取組について」という文書について説明があった。

本学でも上記文書に対応して情報公開に更に努めるとともに、未受審の相互評価を受けられるように体制を整え、動物実験結果報告書や動物飼養保管報告書等の提出を徹底することとなった。

(3) 流行性出血熱予防規則の廃止について

「流行性出血熱予防規則」については古い規則であり、現在は動物実験規則で対応することができるため廃止するが、その他の感染症を含めて予防対策等が引き続き必要な旨の通知を動物実験委員会から出すことが提案された。

(4) 動物実験計画書ウェブ入力システムについて

総合情報処理センター発行の各個人のIDによる認証では他の人による計画書の修正ができない。このため事務でセンターに確認したところ、実験責任者を含む複数の人により計画書の入力及び修正ができるようにするには、システムにIDのグループ設定機能を設ける必要があることが報告された。この件については改めて委員長、副委員長、事務で打合せを行うこととなった。